

貸切バスの年間契約についてのお願い



貸切バス事業者安全性評価認定制度のマークは、バスの安全運行の安心と信頼の証です。

年間契約特例を利用することで約3割引きとすることが可能です。

チェック

運賃の記載欄に「年間契約による」と記載されます。

計算方法については、下記をご参照ください。

運送申込書／運送引受書・乗車券

※申込者は、太線内をご記入願います。

申込者		氏名・名称 (担当者名)	申込日: 年 月 日
		住所	電話: — —
			FAX: — —
			E-mail: — —
			緊急連絡先: — —
契約責任者		氏名・名称 (担当者名)	電話: — —
		住所	FAX: — —
			E-mail: — —
			緊急連絡先: — —
運送を引受ける者		氏名・名称	電話: — —
		住所	FAX: — —
			E-mail: — —
			緊急連絡先: — —
事業許可		営業区域: 年 月 日 第 号	任意保険・共済
			対人 無制限
			対物 200万円
			無制限
			※該当するものに○を記入
申込乗車人員	人	乗車定員別又は車種別の車両数	大型車 中型車 小型車
配車日時	月 日 ()	配車場所	地図: 有・無
旅行の日程			
月 日	発地	発車時刻	主な経由地
①	/	:	:
②	/	:	:
③	/	:	:
④	/	:	:
うち、旅客が乗車しない区間: () 営業所車庫			
交替運転者	有・無	交替の地点 (「無」の場合の理由: 昼間短距離・その他 ()	【運行開始日時】 月 日 ()
車庫 (ガイド)	有・無	交替の地点 ()	【運行終了日時】 月 日 ()
運賃及び料金の支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> その他 (支払期日: 年 月 日)		【走行距離】 総 実車
適用を受けようとする割引	<input type="checkbox"/> 学校団体割引 <input type="checkbox"/> 障害者施設団体割引 <input type="checkbox"/> その他 (割引)		【走行時間】 総 実車
特約事項	※ 標準運送約款5条2項に規定する所定の証明書を添付。		運賃 (上原額: 円 下限額: 円) * 料金 (料金の乗数) 円 * 実賃 (税込) 円 (実賃の計算) (合計請求金額) 円
			手数料金額 (税込) 円
			月払・年払等 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
			その他経費等 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

年間契約による

【年間契約特例の計算】※重要

1日あたりの貸切バス運賃・料金(※1) × 平均的な稼働日数(365日(※2) × 実働率(※3))

※1 貸切バス事業者が国へ届け出た運賃・料金を確認し、運賃・料金の上限・下限額の範囲内の単価を用いて算出

※2 学校教育法による学校への通学又は通園等の運送に限り、契約上の年間の運行日数(原則170日から365日の間の日数)を用いることができる

※3 貸切バス事業者の実績実働率(当該バス事業者のご確認ください。)と地域ブロックの平均実働率(管轄運輸局にご確認ください。)との間の率

▶上記計算式により算出した額で平均的な稼働日数の1.4倍の日数までの稼働が可能

※年間契約の算出基礎となる走行時間及び走行距離を超えた場合は、1日ごとに別途精算を行うこととなります。

貸切バス事業者は、年間契約締結後、契約額及び契約内容を国へ届け出ることとなります。

その際、上記によらない場合は、

国から貸切バス事業者に対して契約した運賃・料金の変更を命ずることがありますので、契約の前には必ずご確認ください。

具体的な計算例は裏面をご覧ください。

貸切バス年間契約の計算例

(年間契約の通達001448116.pdf (mlit.go.jp)も併せてご参照ください。)

前提条件

(仮設定)

- 1回あたりの走行距離250km (回送距離を含む。)、走行時間8時間 (回送時間を含む。)の運行を想定
- 契約期間は365日

貸切バス事業者における 運賃計算条件

(仮設定)

- 大型バス単価: キロ単価120円、時間単価5,310円(下限額)
- 運行開始前及び運行終了後の1時間は点呼点検時間として時間制運賃を適用
- 実績実働率: 65%

1 1日あたりの貸切バス運賃・料金の計算

キロ制運賃

$$250\text{km} \times 120\text{円} = 30,000\text{円}$$

時間制運賃

$$(8\text{時間} + 2\text{時間(点呼点検時間)}) \times 5,310\text{円} = 53,100\text{円}$$

1日あたりの貸切バス運賃・料金

$$30,000\text{円} + 53,100\text{円} = 83,100\text{円}$$

2 年間契約額の計算

$$83,100\text{円} \times \underbrace{(365\text{日} \times \text{実績実働率}65\%)}_{237\text{日}} = 19,694,700\text{円}$$

この金額以上での
契約締結が必要

237日分の運賃・料金で331日(237日×1.4倍)までの運行が可能
(約3割引き)

【本制度に関するお問い合わせ先】

各地方運輸局自動車交通部旅客(第一)課、沖縄総合事務局運輸部陸上交通課
もしくは最寄りの運輸支局

001448119.pdf (mlit.go.jp)